

## 甲状腺疾患についての専門医療と検査結果

座長 中川 尚久（倉敷中央病院）

演者 工藤 工（くどう甲状腺クリニック）

## 甲状腺疾患についての専門医療と検査結果

◎工藤 工<sup>1)</sup>  
くどう甲状腺クリニック<sup>1)</sup>

甲状腺疾患の診断や治療方針の決定には臨床所見と甲状腺機能のバランスや一致性などを意識する必要があります。甲状腺ホルモンは半減期が長いため、治療初期に投薬状況と甲状腺機能の間に乖離が生じます。実際には甲状腺ホルモンが正常になる前に投薬量を調節することが必要で、当日に結果が確認できる環境は、適切な治療に重要です。甲状腺専門クリニックで2ステップ法のアキュラシードを用いた日常診療の事例を情報発信します。